

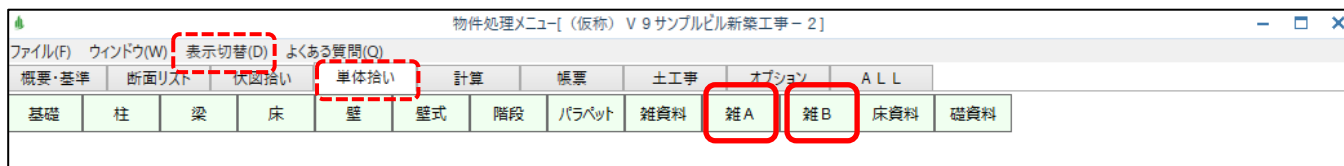
雑拾いの鉄筋欄の入力方法

雑拾いの鉄筋欄では、鉄筋以外に圧接、継手、ワイヤーメッシュ、定着プレート、スリットなどを拾うことができます。

以下に、それぞれの入力方法を説明します。

1. 入力画面の起動

「表示切替」で画面を切り替え、「単体拾い」タブの「雑 A」または「雑 B」をクリックします。



※「雑 A」と「雑 B」は全く同じ画面で、役割も同じなので、どちらを使用しても構いません。

(雑拾い画面)

躯体	部位	記号	階 S	階 E	通り名	P	C	コンクリート					型枠					鉄筋					ID	メモ	SEQ						
								種別	符号	H	W	L	種別	符号	W	L	種別	符号	長さ	個所	本数	ピッチ				個所					
1																															
2																															
3																															
4																															
5																															
6																															
7																															
8																															

2. 共通項目の入力

躯体	部位	記号	階 S	階 E	通り名	P	C	倍数

① 躯体

物件概要の「材料設定」画面で、「躯体区分設定」の登録を行った場合のみ、その区分コードを入力します。設定していない場合は、何も入力しません。



②部位

集計先の部位を表すコードを入力します。

具体的には上記「材料設定」画面の「部位名称設定」と、「外構名称設定」のコードを入力します。

コード	部位名称	印刷順
F	基礎	1
FS	基礎版	2
FG	基礎大梁	3
FB	基礎小梁	4
BW	地下壁	5
C	柱	6
G	大梁	7
B	小梁	8
S	スラブ	9
D	土間	10
W	壁	11
K	階段	12
P	パラト	13
Z	雑A	14
ZZ	雑B	15

垂直部位: F B W C W K P Z ZZ
水平部位: F S F G F B G B S D

コード	外構名称
80	外構01
81	外構02
82	外構03
83	外構04
84	外構05
85	外構06
86	外構07
87	外構08

(入力例)

躯体	部位	記号	階S	階E	通り名	PC	倍数
	FB	3	F		Y1'X0'		1
	Z	かみゆ	1		ウツウ		1
	S	C1	2		ヒサツチ		2
	S	C1	2		ヒサツチ		1
	Z	ハ°う	2		PARA		2
	Z	ハ°う	2		PARA		2

③記号

任意の記号を英数字で入力します。(リストに未登録の記号でも問題ありません)

④階S、階E

何階の拾いなのかを入力します。

階Eは、「1階から3階まで」のように、まとめて拾う場合に入力します。

⑤通り名

場所がわかるように任意の文字列を入力します。

⑤PC

PC柱、PC梁の時に1を入力します。




⑥倍数

コンクリート、型枠、鉄筋の入力内容に対する総倍数を入力します。

未入力の場合は1として扱います。

3.鉄筋の入力

鉄筋														
部材	名称	スパイラル	材種	径①	径②	符号	長さ	定着	継手		本数		個所	
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
											長さ	ピッチ		
RB	S			10			1234	35D	40D	1.0	4			1

入力項目	入力内容	未入力時
部材	鉄筋を拾う場合は、必ず空白とします	
名称	鉄筋の名称を任意の半角英数文字で入力します (参考) 	
スパイラル	スパイラル鉄筋の時のみS、それ以外は空白	鉄筋
材種	物件概要の鉄筋の材種コード (参考) 	
径①	鉄筋径を入力します	エラー
長さ	鉄筋長さを入力します	エラー
定着	定着長さを加算した時のみ、その長さを入力します。	定着なし
継手長さ	重ね接手を加算したい時のみ、その長さを入力します。	継手なし
継手個所	鉄筋1本当りの重ね接手か所を入力します	1
本数	鉄筋本数を入力します	エラー
ピッチ計算	本数を入力せず、計算して算出する時に入力します。 例) 下記入力で本数は8と計算されます。  $1234 \div @200 = 8 \text{ (切り上げ+1)}$	
個所	個所数を入力します	1

4.ガス圧接の入力

鉄筋														
部材	名称	スライ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
G				29	32						1.0	4		1

入力項目	入力内容	未入力時
部材	ガス圧接を拾う場合は、Gを入力します	
径①	圧接の一方の鉄筋径を入力します	エラー
径②	圧接の他方の鉄筋径を入力します	径①と同径
継手個所	鉄筋1本当りの圧接か所を入力します	1
本数	鉄筋本数を入力します	エラー
個所	個所数を入力します	1

5.機械式継手の入力

鉄筋														
部材	名称	スライ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
K				29	32						1.0	4		1

入力項目	入力内容	未入力時
部材	機械式継手を拾う場合は、Kを入力します	
径①	機械式継手の一方の鉄筋径を入力します	エラー
径②	機械式継手の他方の鉄筋径を入力します	径①と同径
継手個所	鉄筋1本当りの継手か所を入力します	1
本数	鉄筋本数を入力します	エラー
個所	個所数を入力します	1

6.溶接継手の入力

鉄筋														
部材	名称	スライ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
Y				19	22						1.0	4		1

入力項目	入力内容	未入力時
部材	溶接継手を拾う場合は、Yを入力します	
径①	溶接継手の一方の鉄筋径を入力します	エラー
径②	溶接継手の他方の鉄筋径を入力します	径①と同径
継手個所	鉄筋1本当りの継手か所を入力します	1
本数	鉄筋本数を入力します	エラー
個所	個所数を入力します	1

7.溶接の入力

鉄筋														
部材	名称	スライラ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
B				10						1.0	4		1	

入力項目	入力内容	未入力時												
部材	溶接を拾う場合は、溶接用のコード（A～D）を入力します （物件概要の溶接コード） <div data-bbox="662 515 957 705" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">溶接設定</th> </tr> <tr> <th>コード</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>柱一般</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>柱仕口</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>壁</td> </tr> </tbody> </table> </div>	溶接設定		コード	名称	A	柱一般	B	柱仕口	C	梁	D	壁	
溶接設定														
コード	名称													
A	柱一般													
B	柱仕口													
C	梁													
D	壁													
径①	溶接の鉄筋径を入力します	エラー												
継手個所	鉄筋1本当りの溶接か所を入力します	1												
本数	鉄筋本数を入力します	エラー												
個所	個所数を入力します	1												

8.壁のワイヤーメッシュの入力

鉄筋														
部材	名称	スライラ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
1													4	

入力項目	入力内容	未入力時																								
部材	壁のワイヤーメッシュを拾う場合は、1～3を入力します （物件概要のワイヤーメッシュ設定） <div data-bbox="335 1332 582 1579" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">ワイヤーメッシュ設定</th> </tr> <tr> <th>コード</th> <th>部位</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>6φ@100</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>壁</td> <td>壁メッシュ2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td>壁メッシュ3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td>6φ@100</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>床</td> <td>床メッシュ2</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td>床メッシュ3</td> </tr> </tbody> </table> </div>	ワイヤーメッシュ設定			コード	部位	名称	1		6φ@100	2	壁	壁メッシュ2	3		壁メッシュ3	4		6φ@100	5	床	床メッシュ2	6		床メッシュ3	
ワイヤーメッシュ設定																										
コード	部位	名称																								
1		6φ@100																								
2	壁	壁メッシュ2																								
3		壁メッシュ3																								
4		6φ@100																								
5	床	床メッシュ2																								
6		床メッシュ3																								
個所	個所数を入力します	1																								

9.床のワイヤーメッシュの入力

鉄筋														
部材	名称	スライ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
4							12345							1

入力項目	入力内容	未入力時																								
部材	床のワイヤーメッシュを拾う場合は、4~6を入力します (物件概要のワイヤーメッシュ設定)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">ワイヤーメッシュ設定</th> </tr> <tr> <th>コード</th> <th>部位</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>6φ@100</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>壁</td> <td>壁メッシュ2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td>壁メッシュ3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td>6φ@100</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>床</td> <td>床メッシュ2</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td>床メッシュ3</td> </tr> </tbody> </table>	ワイヤーメッシュ設定			コード	部位	名称	1		6φ@100	2	壁	壁メッシュ2	3		壁メッシュ3	4		6φ@100	5	床	床メッシュ2	6		床メッシュ3	
ワイヤーメッシュ設定																										
コード	部位	名称																								
1		6φ@100																								
2	壁	壁メッシュ2																								
3		壁メッシュ3																								
4		6φ@100																								
5	床	床メッシュ2																								
6		床メッシュ3																								
長さ	ワイヤーメッシュの面積を入力します 上記入力例は、12.345m ² を意味します																									
個所	個所数を入力します	1																								

10.定着プレートの入力

鉄筋														
部材	名称	スライ	材種	径①	径②	符号	長さ	定着		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
P				25								4		1

入力項目	入力内容	未入力時
部材	定着プレートを拾う場合は、Pを入力します	
径①	定着プレートの鉄筋径を入力します	エラー
本数	鉄筋本数を入力します	エラー
個所	個所数を入力します	1

11.スリットの入力

鉄筋														
部材	名称	スリット	材種	径①	径②	符号	長さ	定		継手		本数		個所
								長さ	長さ	個所	本数	ピッチ計算		
												長さ	ピッチ	
S							1234	150	25					2
H							1234	150	25					2

入力項目	入力内容	未入力時
部材	垂直スリットを拾うときはS、水平スリットはHを入力します	
長さ	スリットの長さを入力します	エラー
定着長さ	壁厚を入力します	
継手長さ	スリット厚を入力します	エラー
個所	個所数を入力します	1